

J B C F

全日本実業団自転車競技連盟
ALL JAPAN BUSINESSMAN CYCLING FEDERATION

第7回乗鞍スカイライン サイクルヒルクライム2010

ジャパンチームグランプリ2010(Jグランプリ):第13戦
女子サイクルロードレース・ジャパンツアー2010(Jフェミニン):第13戦

大会実施要項

主 旨 乗鞍岳をはじめ飛騨高山の自然の素晴らしさを体感してもらおうと共に、環境にやさしい“自転車”の魅力をアピールします。また、飛騨高山の観光産業を推進し、地域の活性化を図る。

主 催 乗鞍ヒルクライム実行委員会

共 催 岐阜県自転車競技連盟、全日本実業団自転車競技連盟、高山市、飛騨高山観光協会、飛騨乗鞍観光協会、乗鞍観光協議会、丹生川旅館組合、奥飛騨温泉郷観光協会、奥飛騨温泉郷旅館組合、岐阜新聞・岐阜放送

後 援 岐阜県、岐阜県教育委員会、日本自転車競技連盟、JKA、日本自転車普及協会、日本サイクリング協会、岐阜県サイクリング協会、岐阜県イベント・スポーツ振興事業団、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、信濃毎日新聞社、飛騨高山テレ・エフエム、高山自転車組合

協 賛 ダイドードリンコ、明治乳業、マルイ

Jグランプリ協賛 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社
アメア スポーツ ジャパン株式会社 マヴィック事業部

Jフェミニン協賛 パナソニックサイクルテック株式会社

1 実施期日 平成22年6月27日(日)

2 実施場所 乗鞍スカイライン 殿下平総合交流ターミナル(〒506-2252岐阜県高山市丹生川町久手471-3)
コース:殿下平総合交流ターミナルから畳平駐車場までのヒルクライムコース
●スタート:殿下平総合交流ターミナル(標高1,360m)
●フィニッシュ:畳平駐車場(標高2,702m)

3 スケジュール 6月26日(土)

内 容	時 間	対象者	場 所
選手受付※1	13:00~17:00	チーム代表者	殿下平総合交流ターミナル 大会本部
コース試走※2	17:00迄	選手	

※1 レース当日の受付は、行いません。

今レースでは、レース当日のスケジュールが早朝のため、「レース当日受付」の特別処置が取れないことをご了承下さい。JCFライセンスを持参頂ければ、代理での受付が可能です。

代理は、チーム関係者・家族・友人知人、どなたでも大丈夫です。

※2 試走時は、交通規制をしていないので、車などに十分気をつける。

6月27日(日)

内 容	時 間	対象者	場 所
荷物受付	6:30~7:00	選手	殿下平総合交流ターミナル大会本部
出走サイン	7:00~7:45	BR-1 ER FR	スタート付近
開会式	7:15~7:30	BR-1 ER FR	スタート地点
スタート	8:00	BR-1	スタート地点
	8:03	ER	
	8:06	FR	
下山	11:15~		
表彰式	12:45~		殿下平総合交流ターミナル大会本部

※雨天決行、荒天中止

※時間は、変更となる場合があります。

4 競技種目 BR-1・ER・FRともにマドスタート方式の個人ヒルクライムロードレース
全長:約18.8km 標高差:1,342m 平均勾配:約7.2%

- 5 参加資格 平成22年度(2010年)に有効な登録者のみ参加できる。
 ※参考「平成22年度 実業団登録ガイド」http://www.jbcf.jp/docs/info/2010_jbcfguide.pdf
 ただし、JBCFが特別に認めた場合は、この限りではない。

表 彰		カテゴリー	優勝	入賞
男子	BR-1	賞状	2～6位：賞状	
	ER	賞状	2～6位：賞状	
女子	FR	賞状	2～3位：賞状	
		※女子の参加出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰する		

- 7 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の規則および本大会特別規則により実施する。

- 8 競技方法 (1)マストスタート方式の個人ヒルクライムロードレースとする。
 (2)コース上では閉門所の設置はないが、ゴールにAM10:45までに到着出来ない見込みの場合は、後続バスに回収され、失格の扱いとなるので注意すること。
 (3)参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
 (4)検車は行わないので各自の責任で整備する。
 出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。
 (5)器材補給は、安全を確かめいずれの場所で行ってもよい。(主催者よりの随行車両は付かない)
 (6)伴走など大会関係者・競技者以外の競技コース内立ち入りは一切禁止する。
 (7)スタート地点(殿下平総合交流ターミナル)からゴール地点(豊平駐車場)までの荷物運搬車はレース運営スタッフが用意する。荷物は「1人1個」のみとする。
 (8)ゴール次第、ゴール付近で待機、そこから先導車の先導で下山して下さい。
 (9)登坂、下山とも左側通行厳守!違反の場合即時失格、競技終了とし収容車へ収容します。
 ※注意:一般のレース競技者と衝突を避けるため、選手単独での自転車乗車下山は厳禁。違反者はリザルトから削除します。

- 9 注意事項 (1)参加競技者は、必ずJCF選手登録証(ライセンス)持参のこと。忘れた場合は3000円のペナルティを課す。新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)
 (2)受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測タグと引き替えにライセンスを返却する。計測タグ等を返却しない場合は実費請求とする。(ボディ布ゼッケンは返却不要)
 ※受付時に、フレームプレート、計測タグ、ボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。
 (3)競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
 (4)出走サインは規定時間内に、設置のサインボードに記入のこと。サイン忘れはペナルティとして3000円を徴収するので注意のこと。
 (5)入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
 (6)異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に、監督(兼任競技者含む)を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。
 (7)ゴール地点は売店や飲食店があるので、下山開始まで暖を取りたい選手は、各自小銭など用意するとよい。ただし各自貴重品の取扱には十分気をつけること。
 (8)レーススケジュールは変更することがある。

- 10 ポイント 本大会は「ランクD」の実業団ポイントを付与する。

- 11 参加料 男子 5,000円/名(保険料含む)
 女子 2,000円/名(保険料含む) ※今年度より、JBCF未登録女子の参加は認めない。
 ※交通費、宿泊費、飲食費などは、参加者負担とする。

- 12 申込方法 JBCF公式ホームページから申し込むこと。 <http://www.jbcf.jp>
 *送金先 参加料をチーム単位で取りまとめ、郵便振込で大会締切日必着で送金すること。
 ※参加料振込口座

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に「チーム名と申込レース名・男女別の参加人数」を必ず記入!

- 13 参加申込み 締 **平成22年6月14日(月) 着金**
切り日 ※締切り日に着金していない場合は、出走できない。
※レース参加料は、いかなる事由があってもエントリー後は返金しない。
※WEBの不具合などで、エントリーが間に合わないことが事前にわかっている場合は、メールにて事務局まで連絡する。締切期限内であれば対応。
- 14 レースに関する 問 JBCF本部事務局
い合せ先 info@jbcf-net.org ※問い合わせは、全て左記へメールにて。
- 15 宿泊案内 宿泊は必要に応じ、各自にて対応すること。
①飛騨高山旅館・ホテル協同組合: TEL0577-33-1181
②飛騨乗鞍観光協会・丹生川旅館組合: TEL0577-78-2345
③奥飛騨温泉郷総合案内所: TEL0578-89-2458
- 16 その他 アクセス・コースマップなどは、乗鞍スカイラインサイクルヒルクライムホームページをご覧ください
www.gifu-np.co.jp/hillclimb/